

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第1節 生涯にわたって学び続ける社会をつくる

目標1 市民の主体的な学習の推進

家庭や学校、地域社会、行政機関、民間団体などの連携・融合を図るほか、市民の自主的・主体的な生涯学習活動を促進します。

生涯学習推進経費 22万円

市民が、生涯を通じて学習活動を行うことができる環境を整え、生涯学習社会の実現を目指します。

- ・ **生涯学習情報の提供**…市内で取り組まれている生涯学習の情報などを掲載した生涯学習ニュース『明日をひらく窓』や、市などが行う生涯学習活動の予定を掲載した『生涯学習ガイド』などを発行します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民生涯学習推進講座経費 298万円

- ・ **ときめき大学**…60歳以上の市民を対象に、親ぼくを図り、生きがいのある人生観を持ちさまざまな知識や教養を身に付け、地域社会に役立てていただくため『ときめき大学』を開設しています。

平成20年度の学生数は286人です。

- ・ **婦人短期大学**…女性が教養を深め、その知識を社会に役立て、生きがいのある豊かな人生を築く『婦人短期大学』を開設しています。

平成20年度の学生数は146人です。

- ・ **家庭教育学級**…家庭での教育力の向上のため、幼稚園児や小学生をもつ親が自主企画しながら子育てに関する学習会などを行う『家庭教育学級』を開設しています。

平成20年4月現在、12学級です（私立幼稚園4学級、小学校8学級）。

- ・ **市民マイプラン講座**…団体やサークルなどが自主的に行う学習会の講師派遣費用を支援します（1団体1回）。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

婦人研修の家維持管理経費 368万8千円

市内8カ所の婦人研修の家の整備や管理を行います。

婦人研修の家名	住 所	電話番号
カルルス婦人研修の家	カルルス町27-1	84-2172
常盤婦人研修の家	常盤町2丁目34-1	85-8039
柏木婦人研修の家	柏木町4丁目24-8	85-1079
桜木婦人研修の家	桜木町2丁目15-17	
新川婦人研修の家	新川町4丁目15-11	
栄婦人研修の家	栄町2丁目7-5	86-9918
美園婦人研修の家	美園町4丁目8-9	86-6975
若草婦人研修の家	若草町2丁目2-7	86-9919

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

公民館運営管理経費 150万9千円

市内3カ所の公民館の運営管理を行います。

公民館名	住 所	電話番号
登別温泉公民館	登別温泉町17	84-3365
登別公民館	登別東町2丁目21-1	83-3265
鷺別公民館	鷺別町3丁目3-4	86-8823

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

教育財産管理委託料（市民会館・鷺別公民館・総合体育館・陸上競技場）

7千104万1千円

施設の運営管理を指定管理者に委託し、市民が活発に文化・スポーツ活動を行える環境を整えます。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

図書館便所洋式化事業費 210万円

市立図書館1階の便所の大便器を和式から洋式に改修します。

▶ 問い合わせ 市立図書館

図書館運営管理経費 2千362万9千円

図書資料の整備や図書の購入をはじめ、『文化講演会』『読書感想文・読書感想画コンクール』『年長児の読書感想画募集』などを行います。

▶ 問い合わせ 市立図書館

移動図書館車運行業務委託料 296万6千円

本の貸し出し、読書活動の推進を図るため、移動図書館車を民間委託し、サービスなどの向上を図ります。

▶ 問い合わせ 市立図書館

図書館システム更新経費 491万2千円

平成19年度に更新した図書館システムの機器などの購入費を償還します。

▶ 問い合わせ 市立図書館

第2節 学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む

目標1 子どもたちの生きる力を育む

自ら学び、自ら考えるなど『生きる力』の育成を図るため、基礎・基本の確実な定着を図り、豊かな人間性の育成、健康や体力づくりなど『知・徳・体』の調和のとれた教育を推進します。

スクールカウンセラー活動経費 16万2千円

小・中学校におけるいじめや不登校などの問題行動について、臨床心理士などの専門家を学校に配置し、児童・生徒へのカウンセリング体制の充実を図ります。

配置校 西陵中学校、緑陽中学校

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

心の教室相談員活動経費 181万5千円

生徒たちの不安やストレスなどを和らげ、心のゆとりを持てるよう、友人関係や進路、親子関係、登校拒否などについての相談を相談員が受けます。

配置校 幌別中学校、西陵中学校、鷲別中学校、登別中学校、緑陽中学校

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

不登校・いじめ等対策経費 23万9千円

- ・ **教育相談・いじめ相談**…専門相談員を2人配置し、電話や来室による相談を受けます（月～金曜日の9時～17時）。
- ・ **不登校・いじめ等対策会議**…校長会や教頭会の代表、小・中学校教諭、教育委員会（補導センターを含む）など30人で構成される同会議を年2回開催します。

【学校訪問や実態調査の実施】

- ・ 『いじめ学習資料』の配布…小学5年生、中学1年生。
 - ・ 保護者向け広報誌『手をつなぐ親と子』の発行…小・中学校の家庭を対象に発行。
 - ・ 教職員（小・中学校）を対象とした研修会…年2回開催。
 - ・ 不登校児童生徒をかかえる保護者懇談会…毎月第2火曜日。
 - ・ ふれあいサポート懇談会…指導体制・実態についての情報交換や、自然体験学習・宿泊交流学習などの実施、スクールカウンセラーの活用についての協議を行う同懇談会を年2回程度開催。また、各中学校区の地区別交流会を年2回開催。
 - ・ 登別市小・中・高等学校合同生徒指導担当者（部長）連絡会議…年1回開催。
 - ・ 登別市小学校及び中学校生徒指導担当者（部長）連絡会議…年2回開催。
 - ・ 登別市中学校・高等学校合同生徒指導担当者（部長）連絡会議…年2回開催。
- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

児童生徒健康診断等経費 1千898万円

市内の小中学校の児童・生徒の健康管理のため健康診断を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

中学校体育連盟助成金 146万円

中学校の体育を振興し、健康なスポーツを通して、生徒の健康増進や生徒間交流を図るため、各種大会を主催する中学校体育連盟に助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

学習状況調査研究経費 9万8千円（うち国9万8千円）

学力向上のための実践的な調査を、地域で生活する教員経験者などを活用して行い、その成果の普及を図ります。

実践校 鷺別中学校

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

目標 2 地域に根ざした魅力ある学校づくり

各学校において創意あふれる教育活動が展開できるよう、地域に根ざした特色ある教育活動を進め、開かれた学校づくりを推進するほか、教育環境の充実に努めます。

教育実践研究奨励等経費 67万2千円

市内小・中学校の教育レベルを高めるため、実践奨励校ごとに研究主題を定め、その成果を公開研究会で発表するとともに、定期的に報告書を作成します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

言語障害通級指導教室運営経費 20万7千円

言語治療を必要とする幼児・児童を対象に、ことばの教室を開設し、言語障がい児教育の充実・伸展を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

教育研究会運営事業補助金 72万円

職務遂行上、必要な専門知識の向上を図るため、教職員自ら教育のあり方を研究している登別市教育研究会の運営を支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

小中学校情報教育推進事業費 5千877万9千円

高度情報通信ネットワーク社会の進展に対応し、児童・生徒がパソコンなどの情報通信機器を使い、さまざまな情報を主体的に選択・活用することができる能力の育成を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

自然体験学習推進経費 97万2千円

児童・生徒が動植物の観察などの自然体験を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特色ある学校づくり推進経費 451万6千円

- ・ **登別温泉入浴体験**…市内の小学3年生を対象に、登別温泉入浴体験を行います。
 - ・ **総合的な学習活動の研究推進**…自由な学習環境の中で学ぶ総合学習の推進を図ります。
 - ・ **生活科の実施**…児童の健やかな成長をはぐくむため、小動物の飼育や学校菜園を通して、命の尊さや自然に親しむ心を育てます。
- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

外国青年招致経費 491万3千円

生きた英語を指導する外国人英語指導助手（AET）を活用し、英語を使ったコミュニケーション能力の育成などを図ります。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

私立高等学校教育振興補助金 450万円

入学金の一部を助成し、私学教育の振興を図ります。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

スクールバス運行経費 1千321万5千円

児童生徒の通学の安全を確保するため、札内・来馬方面から幌別小学校と幌別中学校へ、登別温泉・中登別方面から登別小学校へスクールバスを運行します。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

鶯別小学校周辺整備事業費 250万円

校舎周辺の通路整備などを行い、教育環境の改善を図ります。

- ▶ 問い合わせ (教育) 総務グループ

鶯別小学校暖房設備整備事業費 850万円(うち市債560万円)

老朽化の著しい暖房設備を改修し、教育環境の改善を図ります。

- ▶ 問い合わせ (教育) 総務グループ

小学校便所洋式化事業費 4千250万円（うち市債2千860万円）

小学校の便所の大便器を和式から洋式に改修するとともに、障がい者対応便所を設置します。

改修小学校 鷺別・幌別東・幌別西・登別・青葉小学校

▶ 問い合わせ （教育）総務グループ

教育施設水洗化事業費 1千500万円（うち市債1千50万円）

公共下水道の供用開始に伴い、教育施設の水洗化を実施します。

実施カ所 登別中学校

▶ 問い合わせ （教育）総務グループ

児童生徒遠距離通学費補助金 349万2千円

バスで通学する小・中学生の保護者の経済的負担の軽減を図るため、補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別活動推進経費 289万円

児童会やクラブ活動、部活動などを通して、児童・生徒による自主的・実践的な活動を助長します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別支援教育推進経費 262万5千円

心身に障がいのある児童・生徒の障がいの状況を的確に把握し、一人一人の自立心を最大限伸ばせるよう支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

P T A 連合会助成金 30万円

小・中学校と高等学校のP T Aの緊密な連絡調整や教育の充実発展を図るため、登別市P T A連合会が行う研究大会や母親研修会、広報紙の発行などの活動を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

要保護・準要保護児童就学奨励費 6千953万4千円（うち国49万2千円）

経済的な理由により就学が困難と認められる児童や生徒の保護者に必要な援助を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別支援教育就学奨励費 226万7千円（うち国113万3千円）

特別支援学級に就学している児童・生徒の経済的負担を軽減するため、必要な費用を援助します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

学校給食事業

栄養バランスのとれた給食を小・中学校や保育所に調理・配送します。

小学校8校 2,587人

中学校5校 1,373人

北海道登別明日中等教育学校前期課程 160人

保育所4所 300人

・給食事業費 3億4千530万円

▶ 問い合わせ 学校給食センター

目標3 青少年が健やかに地域で育つ環境づくり

家庭や学校、地域社会、関係機関、民間団体などと連携し、青少年の非行の未然防止に努めます。

子ども地域交流プラザ事業補助金 100万円

『ふれあい農園』や『自然体験学習』などの事業を行っている登別市子ども地域交流プラザ運営委員会に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

青少年育成指導経費 94万円

青少年の非行防止を図るため、補導センターや青少年問題協議会を運営し、専任補導員や補導委員による巡回、育成だよりの発行などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

成人祭経費 54万6千円

登別市成人祭実行委員会主催による成人祭を支援します。

平成20年度は、平成21年1月11日（日）に開催する予定です。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

少年の主張大会経費 4万7千円

中学生が、日常生活や学校生活の中で日ごろ考えていることなどを広く訴えます。

平成20年度は、6月に緑陽中学校を会場に開催します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

子ども会活動振興助成金 83万円

『こいのぼりマラソン大会』や『かるた大会』などの活動を行う、登別市子ども会育成連絡協議会を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

第3節 市民の個性ある文化活動と文化を育む

目標1 市民の文化・芸術活動の育成・支援

文化情報の収集と周知に努めるほか、優れた芸術文化の鑑賞機会の提供などに努めます。

市民会館改修事業費 1千450万円（うち市債970万円）

老朽化した暖房・給湯用ボイラーや非常用階段などの改修整備を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

三市合同文化事業負担金 100万円

登別市・室蘭市・伊達市合同で舞台芸術鑑賞の機会を提供します。

平成20年度は、室蘭市で富良野塾の『ニングル』を開催します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

中学校音楽祭経費 27万円

市民会館大ホールを会場に、市内の中学校の代表クラスや合唱部、吹奏楽部などの生徒が、合唱や合奏など、日ごろの練習の成果を披露します。

実施時期 10月8日（水）予定

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

児童生徒文化振興助成金 50万円

市内の小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒が、文化活動で全道・全国大会に出場する際に、保護者の負担を軽減するため、経費の一部を助成します

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化振興助成金 80万円

『市民文化祭』や『胆振芸術祭』、『文化表彰』などを行っている登別市文化協会の活動を支援します。

加盟団体数 36団体

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

登別市文化・スポーツ振興財団運営補助金 1千135万1千円

文化・スポーツの振興を図る、(財)登別市文化・スポーツ振興財団の運営費を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

登別市文化・スポーツ振興財団事業補助金 428万6千円

(財)登別市文化・スポーツ振興財団が行う、道新ジュニアクラシック札幌コンサートや各種教室などの事業を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

目標2 文化の保存・継承

文化財や郷土芸能などの文化遺産の積極的な保護と活用を図ります。

知里幸恵フォーラム開催事業補助金 12万円

知里幸恵の生涯と業績を後世に伝えるため、市民団体が開催するフォーラムを支援します。

▶ 問い合わせ 企画グループ

アイヌ文化普及啓発事業補助金 20万円

アイヌ民族の社会的地位の向上と文化の保存や伝承、普及、発展を図るため、北海道ウタリ協会登別支部が行っている事業を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

アイヌ文化講座経費 29万6千円

地域の方々にアイヌ伝承文化を理解していただくために講座を開催します。

事業内容 アイヌ刺しゅう教室、トマ織り教室の開催

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

第21回アイヌ民族文化祭補助金 3万円

アイヌ民族文化の保存や伝承を目的に開催される事業を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

郷土資料館運営管理経費 231万円

郷土の歴史や民俗、産業、文化などに関する資料を収集、保管、展示します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化財保護経費 27万6千円

文化財保護に関する調査研究などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化伝承館運営管理経費 37万6千円

郷土の歴史や文化に関する講習会、研究会、体験学習などの伝承活動を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

のぼりべつ文化交流館運営管理経費 411万円

埋蔵文化財の保管・展示や体験学習、市民の作品展示などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

第4節 スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす

目標1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

すべてのスポーツ愛好者が生涯を通じて、いつでもどこでも気軽にスポーツに親しみながら、体力づくりを推進し、健康で活力ある生活を目指します。

体育指導委員会経費 68万8千円

体育指導委員会は、市民の生活に直結した体育・スポーツの振興を図ることを目的として設置されています（スポーツ振興法）。

委員数は15人で、各種講習会での指導や市民ラジオ体操会、市民体力テスト会などへの協力を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

学校開放事業費 458万8千円

市内に居住または通勤している方を含む10人以上のグループに、学校の体育施設を、スポーツ活動の場として開放します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成経費 43万4千円

市民のラジオ体操会や体力テスト会、スポーツ団体などの指導者育成の研修を行います。

また、本年7月には、全国ラジオ放送の『ラジオ体操会・みんなの体操会』が当市で開催されることになりましたので、市民の健康増進や体力づくりに努めます。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

三市スポーツ大会事業費 23万2千円

登別市・室蘭市・伊達市の子どもたちが、スポーツ（陸上競技・室蘭市入江陸上競技場）を通して交流を深めます。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

体育協会助成金 80万円

スポーツの振興を図る登別市体育協会の活動を支援します。

加盟団体数 21団体

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

スポーツ少年団育成助成金 50万円

リーダー養成事業や競技別交流会などを行う登別市スポーツ少年団の活動を支援し、スポーツの振興を図るため、助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

児童生徒スポーツ振興助成金 240万円

市内の小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒が、スポーツ活動で全国・全道大会に参加する際、参加者の負担を軽減するため、経費の一部を助成します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

青少年会館運営管理経費 2千52万8千円

市内4カ所の青少年会館を運営・管理し、市民の学習活動やサークル活動などの推進を図ります。

管理業務は、(社)登別市シルバー人材センターに委託しています。

青少年会館名	住 所	電話番号
登別市青少年会館	中央町5丁目21-12	85-3107
登別東青少年会館	登別本町1丁目18-4	83-3399
富岸青少年会館	富岸町2丁目23-15	86-2449
鷺別青少年会館	鷺別町4丁目36-38	86-6515

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民プール運営管理経費 4千935万5千円

市民の幅広いニーズに対応するため、公認競技用プールの機能やアクアスポーツ普及のための機能、水の効能を生かした健康増進機能を確保し、市民の健康増進を図ります。

平成18年度から指定管理者の(財)登別市文化・スポーツ振興財団に管理委託しています。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民プールバスパック業務委託料 5万3千円

市民プールの利用増加を図るため、路線バス運賃とプール入館料をセットにした『バスパック』を行っています。

業務は、(財)登別市文化・スポーツ振興財団に委託しています。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ